

オーケストラあんふあんが目指すこと

ウェルビーイングな社会の実現に向けて

「音楽通して、みんなが幸せに、みんなですぐに」

地域社会のために、あんふあんができること

- 0歳児から入場できるコンサートの主催、受託
子どもたちに生の音楽を聴いてもらい、豊かな人間性を育みます。
家族いっしょに音楽を楽しむ場を提供し、家族の絆を深めます。
- 地域コミュニティ等でのミニコンサートの受託
幅広い年齢層の人たちの心を癒し、コミュニティのつながりを深めます。

楽団メンバーと子どもたちのために、あんふあんが大切にしていること

- 豊かな人間関係とネットワークの形成
メンバー同士、仲間とつながる喜びと、助け合い感謝し合う関係を広げます。
- 子どもの成長と自律的キャリアの支援
親自身の自律的な生き方から、子どもが自ら未来を選択して活躍できるキャリアを育みます。
- 心地よい居場所、前向きになれる場づくり
好きなこと、楽しいことに没入することによって、ポジティブな感情を醸成します。
- 達成感・感動の共有と自己実現
演奏を聴くお客さまに喜んでもらえる達成感と感動の共有によって、自己実現のモチベーションを高めます。
- 地域社会への貢献
子育てや家庭と演奏活動の両立によって、どのような社会貢献ができるか意識した取組みを継続します。

メンバーとメンバーのご家族のウェルビーイングのために以下の運営方針のもと活動しています。

1. 練習では適切な休憩とリカバリーの時間を確保する。
2. 練習ではお子さんの世話はメンバー互いに助け合って行う。
3. 過度な練習や演奏スケジュールを避ける。

メンバー間のコミュニケーションを大切に、ひとり一人の意見を反映し選択できる運営を心がけて楽団のパフォーマンスや団結力に向上を図っております。

「ウェルビーイング」(Well-being)とは、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあること(引用:厚生労働省)
経済的豊かさを実感できる社会となる一方で、物質的な豊かさが人々の幸福感を保証するとは限らないことが明らかになっています。ひとり一人が、様々な人や社会とのつながりの中で日々、自分らしく生きていることに満足でき、心豊かに幸せを実感できる、そんな社会の実現は、社会全体の経済的、社会的、環境的な持続可能性に寄与するため、日本はもちろん多くの国や組織で重要視されています。

